

就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	からさわ ともや	性別	生年月日・年齢	 
氏名	柄澤 智哉	男	2002年5月17日	
競技名／種別・種目	陸上競技・棒高跳	22	歳	
出身地	群馬県高崎市			
現住所	神奈川横浜市			
所属先				
練習場所	味の素ナショナルトレーニングセンター			
【選手プロフィール】				
■学歴・職歴				
年	月	学歴・職歴		
2021	3	前橋育英高等学校 卒業		
2021	4	日本体育大学 体育学部・体育学科 入学		
2025	3	日本体育大学 体育学部・体育学科 卒業		

■免許・資格

中学校教諭一種免許状(保健体育)・高等学校教諭一種免許状(保健体育)
普通自動車第一種運転免許

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2023	7	第25回アジア陸上競技選手権大会	4位
2023	8	第31回FISUワールドユニバーシティゲームズ	4位
2023	8	第19回世界陸上競技選手権大会(ブダペスト)	出場

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦 績
2022	6	第106回日本陸上競技選手権大会	2位
2023	6	第107回日本陸上競技選手権大会	優勝
2024	6	日本学生陸上競技個人選手権大会	優勝
2024	9	第93回日本学生陸上競技対校選手権大会	優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私は、陸上競技を通じて二つの強みを持っています。

一つめは、目標に向かって強い意志を持って行動できる点です。自己管理能力と責任感を持ち、具体的かつ明確な目標を設定し、それに向かって計画的に行動しています。たとえ計画通りにいかなくても臨機応変に対応し、最後まで諦めずにやり抜くことができます。私の競技種目は棒高跳というもので、この競技は一つの高さに三回挑戦できます。三回目まで追い込まれると体力的にも精神的にも厳しい状況になってしまいます。そのような中でも諦めずに粘り強く挑戦できるのが私の強みでもあります。2024年更新した自己ベスト(5m62cm)も三回目の跳躍でした。

二つめは、リーダーシップとコミュニケーション能力です。大学三年生時に跳躍ブロックの主将を経験し、四年生時では約400人規模の陸上競技部主将を務め、リーダーシップの重要性を深く理解しました。部員一人一人の個性や能力を尊重し、それぞれが持つ強みを最大限生かす事を大切にすること、さらにコミュニケーションを重視し、部員との信頼関係を築く事で協調性を深めました。陸上競技部全体の力を引き出し、各競技種目の目標達成に向けて一体感のある組織づくりにも努めました。今後は、東京世界陸上、ロス五輪を目指していく中で、アスリート社員として結果にこだわり、企業を背負っていることを忘れずに最後まで努力をし続けたいです。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件	
①職種・仕事内容	どのようなお仕事も一生懸命取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週2〜3日の時短勤務希望。遠征時はご配慮いただけますと幸いです。